

- United States, and the World と変更されている。
- 5 近年でその最も顕著な事例は、1999年にベネズエラのチャベス大統領（当時）が国名を「ベネズエラ・ポリバル共和国」に変更、キューバ、ボリビア、エクアドルなどと2004年に立ち上げた地域統合体「米州ポリバル人民同盟」（ALBA）にみることができる。
 - 6 Smith, Peter (2013), *Talons of the Eagle: Latin America, the United States, and the World*, New York: Oxford University Press, Fourth Edition, p.360.
 - 7 Economic Commission for Latin America and the Caribbean, ECLAC(2016), *Foreign Direct Investment in Latin America and the Caribbean 2016*, Santiago, p.32.
 - 8 Department of Commerce (2016), “Direct Investment Positions for 2015: Country and Industry Detail,” Bureau of Economic Analysis, July, p.14.
 - 9 山田大使の講演については、ラテンアメリカ協会のホームページ「イベント」を参照。
 - 10 桑山幹夫(2017)「トランプ政権とNAFTA再交渉：メキシコはどう応えるのか？」(上)(下)、ラテンアメリカ協会ホームページ「研究所出版物・関連資料」(http://latin-america.jp/institute_data)。
 - 11 日本貿易振興機構海外調査部米州課（2017年1月）「2016年度中南米進出日系企業実態調査結果」(<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2017/01/7ba87df581793876.html>)。なお、メキシコと同様に自動車関連部門への進出が多い中国の場合、日系企業の現地調達率は67.8%、タイ同57.1%、ブラジルでも41.9%に上る。
 - 12 Mercopress, “Mexico prepare to “step away” form NAFTA if negotiations don’t benefit the country,” March 25, 2017.
 - 13 歴史的流れについては、堀坂浩太郎（2012）「ラテンアメリカの地域主義」菊池努・畑恵子編『ラテンアメリカ・オセアニア』、ミネルヴァ書房を参照。
 - 14 原加盟国はブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイの4か国。2012年にベネズエラの正式加盟が承認されたが、16年12月に同盟の条件を満たしていないとの理由で資格停止とされる。パラグアイも2012年～13年にかけて大統領弾劾の処理を巡り一時資格停止となる。
 - 15 この間の過程は、堀坂浩太郎（2014年）「実働する太平洋同盟—アジアを視野にビジネス志向の統合とそのインパクト」『ラテンアメリカ・レポート』第31巻第1号を参照。
 - 16 『日本経済新聞』（2017）「NAFTA再交渉 メキシコ農相に聞く。『米以外から輸入模索』」3月9日。括弧内は筆者挿入。
 - 17 『日本経済新聞』（2017）「中南米4か国『保護主義を断固拒否』、貿易の自由化推進」3月15日夕刊。